

川内原子力発電所 温排水影響調査結果の概要

[令和2年度春季・夏季調査]

令和3年1月28日
水産振興課

1 調査結果の概要

川内原子力発電所1，2号機は定期検査中のため，温排水の放水はなかった。水温・塩分・流況や周辺海域の海生生物の出現状況については，過去の調査結果の変動の範囲内であった。

2 調査の目的

安全協定書に基づき川内原子力発電所から排出される温排水が周辺海域に与える影響を的確に把握する。

3 調査の体制

調査は「鹿児島県海域モニタリング技術委員会」の指導，助言のもとに県水産技術開発センターが実施した。

4 調査内容および実施時期

表1 令和2年度春季・夏季調査調査一覧

調査項目	調査の内容	調査実施時期
1 海生生物	(1) 海藻類	令和2年5月28，29日
	(2) 潮間帯生物（動物）	令和2年5月28，29日
2 水温・塩分	(1) 水平分布	令和2年7月19日
	(2) 鉛直分布（水温のみ）	令和2年7月19日
3 流況	(1) 25時間調査	令和2年7月19，20日
	(2) 15日間調査	令和2年7月19日～8月3日